

米国の高齢投資家保護と資産寿命延伸への取り組み



(株)野村資本市場研究所研究部長 野村 亜紀子

～要旨～

米国では、人口高齢化が進む中、高齢投資家の保護のあり方は、重要課題の一つとして認識され始めている。

豊かな老後を過ごすためにも、引退後も資産管理を適切に続ける必要性が高まっており、金融サービス業界においては近年、商品・サービス開発の試行錯誤が続けられている。一方で、高齢者は金融詐欺の標的となりやすく、高齢投資家保護のための施策として、自主規制機関による規則改正なども行われている。

高齢投資家が、適切な保護を得つつも、資産寿命の延伸に資する金融サービスを楽しむような体制構築は、容易なことではないが、国際的にも関心が高まっている。金融サービス業界、規制当局、その他関係者も含めた幅広い取り組みが期待される。